

2017年6月 武甲山山行報告

- 1) 日程 : 6月17日(土) 天候: 晴れ時々曇り
- 2) 集合場所: 西武池袋線 横瀬駅 8時50分
- 3) 参加者(敬称略): 上島(L), 三浦、加田、鈴木夫妻、市川、奥島、生田目 計8名
- 4) 行程&コースタイム
正味歩行時間: 約4時間30分 実働時間 約6時間
西武線横瀬駅 8:50 ⇒ タクシー ⇒ 一の鳥居 9:15 ⇒ 登山口 9:55 ⇒ 大杉の広場 10:40
⇒ 武甲山頂着 11:25 ---- 昼食 11:45 ⇒ 長者屋敷の頭 13:15 ⇒ 林道着 14:05/
林道発 14:20 ⇒ 浦山口駅着 15:05 ⇒ 秩父線 ⇒ 西武秩父着 13:25

5) 山行感想

梅雨の走りの合間の好天に恵まれ樹林帯(登りは杉の木)の登山道をさわやかな木々の間を通り抜けて来る風と谷間の水の音を聞きながらの一の鳥居から茶屋や溪流釣り場を経て登山口までの30分程はなだらかな登りが続きました。この登山道は武甲山御嶽神社の参道で1丁目から五十二丁目の丁石を数えながら登り、登山口に着くと左の山肌に不動の滝の水がちょろちょろと流れ落ちていました、滝の水は思ったほど冷たくなく、そばに小さな祠。登山口からわりとよく整備された歩きやすい登山道を上り丁度登りの道半ばを過ぎた三十二丁目辺りに広場にそびえ立つ巨杉があり、ここから少し急登が続くとの事であったがそんな事もなく間もなく武甲山の頂上に着きました。

頂上の北の斜面の展望台からは秩父市街地が一望に見渡せ秩父連山や浅間山/両神山が遠くに霞にかすんで見え、真下にはセメントの原材料の石灰石を掘削しつつある平坦な広場のような現場も見えました。後半の下りは長者屋敷の頭までは急な下山道でしたがその後は風が吹き抜ける穏やかな尾根道を少ずつ下って行きましたがその後の尾根道から林道までの下りはジグザグな下山道を下って林道に近づくにつれて橋立川の水音が聞こえ、林道が近いのを知らしてくれました。林道を下ること一時間弱で秩父鉄道の浦山口駅に予定より早く無事に到着することが出来ました。

私にとっては昨年の9月以降2度目の山行でしたが、登りは何とかごまかしながら登ることが出来ましたが、下山の後半は冷や冷やもので筋肉の衰えを自覚する今回の山行でした。

タクシー運転手によると横瀬駅から一の鳥居までの道路は週末以外は原料の石灰石を運ぶ砂埃が舞うダンプ街道との事でした。

6月19日 上島